

非常持ち出し品

枕元に置くもの



- 懐中電灯・ヘッドライト(予備電池を含む)
- 眼鏡
- 笛
- スリッパ・上履き

玄関または非常持ち出し袋の近くに置くもの



- 運動靴
- ヘルメット
- 手袋(軍手)
- マスク
- 雨具(レインコート、長靴など)

非常持ち出し袋に入れておくもの



- 衣類・下着類
- タオル・洗面用具
- 常備薬、お薬手帳
- 貴重品(財布・現金、保険証、通帳・印鑑など)
- 携帯電話(充電器、モバイルバッテリーを含む)
- 携帯ラジオ(予備電池を含む)
- メモ帳とペン
- 車や家の予備鍵
- 飲料水
- 非常食
- ティッシュ・ウェットティッシュ・マイ箸

災害は忘れる前に やってくる

準備は万全? もう一度チェック

【問い合わせ】本館防災危機管理課(☎41-3511)



避難情報を収集して 早めの対応をお願いします

市では、市民の皆さんが安全に避難できるよう、早めの避難情報の発令に努めています。

避難情報は、次の方法により、お知らせしています。

- 緊急速報メール(エリアメール)
- 広報車
- 市公式ホームページ
- 市公式フェイスブック
- 市公式ツイッター
- エフエムワン
- 防災行政無線(大迫地域)
- 有線放送(東和地域)

*市が発令している避難情報は、テレビのデータ放送(dボタン)でも確認できます

【問い合わせ】本館防災危機管理課(☎41-3511)

防災ラジオを販売しています

防災ラジオは、市がエフエムワンを通じて、避難指示などの防災情報を発信した場合、自動で起動し放送が始まるラジオです。この防災ラジオを希望者に販売しています。

■対象 市内の世帯または事業所

- 販売額
- ▷1世帯…5,000円
- ▷1事業所…10,000円

【問い合わせ・申し込み】本館防災危機管理課(☎41-3511)



とってください。 **○持ち出し品**
 ▼衣類▼タオル▼常備薬▼現金▼保険証▼携帯電話の充電器▼現金など上記のほか、家族構成に合わせて離乳食や介護用品などを用意してください。
 新型コロナウイルス感染症の感染防止のため▼マスク▼ハンドソープ(石けん)▼消毒液▼体温計▼ビニール袋なども準備しておきましょう。
○避難先
 避難の基本は、危険な場所から移動する「立ち退き避難」です。指定緊急避難場所や親戚・知人家もしくはホテル・旅館など(宿泊料などは自己負担)の安全な場所を確認

「マイ・タイムライン」を活用
 災害時の避難先や避難方法、避難する経路、避難のタイミングなどを検討する方法として、個人ごとに避難計画を立てる「マイ・タイムライン」を活用する方法があります。詳しくは国土交通省のホームページをご覧ください。
ペット避難所利用時の注意点
 市では、「警戒レベル3高齢者等避難」を発令する際にペットと同行避難ができる避難所を一部の地



▲国土交通省ホームページ (https://www.mlit.go.jp/river/bousai/main/saigai/tisiki/syozaiti/mytimeline/index.html)

●ペットと避難できる指定緊急避難場所など

地域	施設名
花巻	まなび学園
	文化会館
大迫	内川目振興センター
石鳥谷	(洪水時) 石鳥谷生涯学習会館
	(洪水時以外) 好地振興センター
東和	成島振興センター
	土沢振興センター(東和農業者トレーニングセンター)

域で開設します。受け入れの条件として、避難所内ではケージから出さないこと、飼い主が責任をもって飼育管理すること、各種ワクチンや寄生虫の予防・駆除ができていことなどがありますので、普段から準備しておきましょう。

●警戒レベルと住民がとるべき行動

警戒レベル	住民がとるべき行動	行動を促す情報
警戒レベル5	命の危険 直ちに安全確保!	緊急安全確保
警戒レベル4までに必ず避難		
警戒レベル4	危険な場所から全員避難	避難指示
警戒レベル3	危険な場所から高齢者等は避難	高齢者等避難
警戒レベル2	避難行動を確認	注意報
警戒レベル1	心構えを高める	早期注意情報



災害は「忘れる前」にやってくる
 かつては「災害は忘れた頃にやってくる」と言われていたが、「令和元年の東日本台風」、「令和2年の7月豪雨」、「令和3年の8月集中豪雨」、「令和4年の福島県沖を震源とする地震」と、忘れる間もなく毎年のように大きな災害が発生しています。
 この頻発する災害に対応するため、

ハザードマップで災害リスクを確認
 市で配布しているハザードマップには、土砂災害、洪水、内水、過去の浸水被害、地震の断層などさまざまな災害リスクのほか、最寄り避難先を掲載。裏面には災害時の情報取得方法や非常持ち出し品なども掲載しています。
 ハザードマップは市のホームページからもご覧いただけますので、自宅の周辺などにどのような災害リスクがあるか事前に確認し、避難先や避難経路を確認しておくことが大切です。
 ▲市ハザードマップシステム(hmap.city.hanamaki.iwate.jp)
 ▲市ハザードマップ



▲市ハザードマップシステム(hmap.city.hanamaki.iwate.jp)



▲市ハザードマップ

め、国は令和3年度に市が発令する避難情報を▼警戒レベル3 高齢者等避難▼警戒レベル4 避難指示▼警戒レベル5 緊急安全確保に変更。避難情報を受け取った市民がどのように行動すべきかより伝わるように改善しました。
 いざという時のために、自身自身や家族を守るためにも事前にしっかりと準備しておきましょう。

家族で確認
 タイミング・持ち出し品・避難先
 災害時は家族と連絡をとることが難しい状況になることが想定されます。平時から▼避難のタイミング▼持ち出し品▼避難先について確認しておきましょう。
○避難のタイミング
 「警戒レベル3 高齢者等避難」が発令されたら、高齢者や避難に時間がかかる人は避難を。「警戒レベル4 避難指示」では、災害リスクのある場所に住む(いる)人全員が避難してください。
 「警戒レベル5 緊急安全確保」が発令されたときは、すでに災害が発生している可能性があります。直ちに、少しでも安全な場所へ移動する・高い所へ移動する・崖から離れるなど、命を守る行動を

6月は土砂災害防止月間
 避難の呼びかけ、安全の確認
 避難しましょう! 避難しましたか?

 ▲岩手県土砂災害警戒情報システム (http://sabo.pref.iwate.jp/)